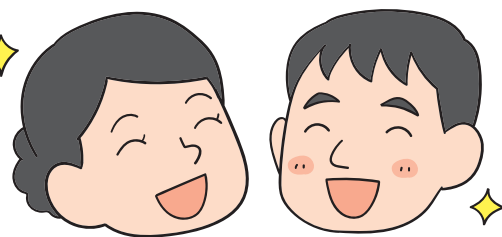
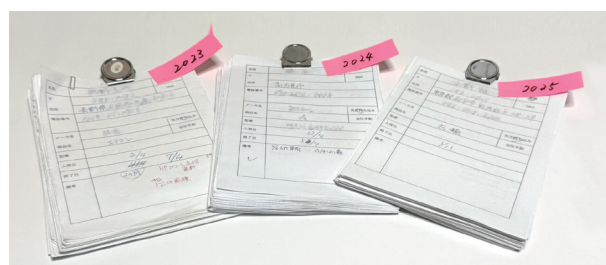
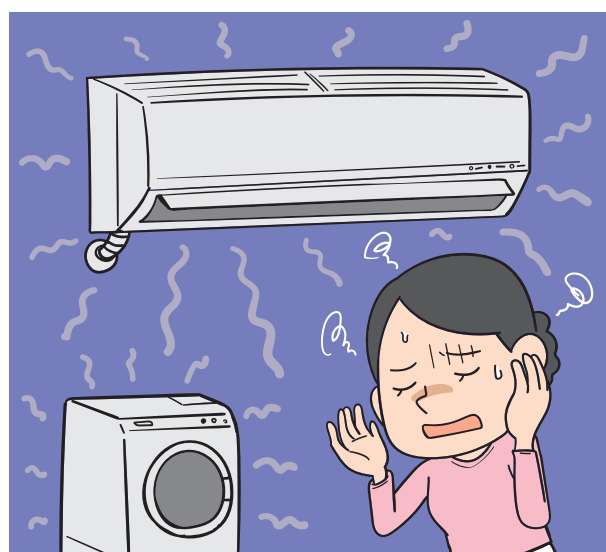


障がい者と、化学物質過敏症患者を 喜びの輪で繋ぎたい!

～ 68歳、まちの電気屋の願い ～



臭いに苦しむ人を助ける、まちの電気屋さん



全国の患者さんより、ご依頼がきています

はじめまして、大阪市阿倍野区にある新品家電のプラスチック臭を除去する「家電ベイクアウト」を専門とした電気屋さん(有)フサモトと申します。

「家電ベイクアウト? 何それ?」と言われることも多いんですが、新品プラスチックの臭いを嗅ぐと、**動悸、失神、目眩などの症状**を起こす“化学物質過敏症”の患者さんのために、プラスチック臭を除去することをベイクアウトと言います。

“化学物質過敏症”はこの場合、プラスチック製品などから排出される微量の有害化学物質に、体が過剰に反応することで発症し、本人以外には、家族でさえ理解してもらえないことも多く、**米国では人口の12.8%、日本でも120万人***ほどの方が、症状と孤独に苦しんでいると言われています。

※ダイヤモンドオンライン 2024年11月6日の記事より

家電品ベイクアウトで頂いた、皆さまのお声

届いた時もほとんど匂いはなく、**凄く感動しました!**(女性)

妻も本当に助かった、ありがたいと感謝しております。(男性)

嬉しくて涙が溢れてきます。一言お礼を申し上げたくてメールを差し上げてしまいました。(女性)

匂いが消えていて、感動しました。魔法のようです。**全く、苦しくありません。**すごい!と思いました。感謝しています。(女性)

父から受け継いだ家業と、患者さんとの出会い



創業当時の当社(父と母)

もともとは、昭和22年に父親が創業した、まちの電気屋です。当時、家電品は「3種の神器」と言われ毎日飛ぶように売れた時代でしたが、私が継承した1980年頃には量販店の攻勢で、まちの電気屋はどこも厳しい時代となりました。

既存事業以外で何か柱になるものを求めている時、とある化学物質過敏症患者さんとの出会いをきっかけに、化学薬品を使わない「純せっけんを使ったエアコンクリーニング」を始めることに。そこから、徐々に化学物質過敏症という難病を知り、多くの患者さんと接点が増えていきました。

ある患者さんから「この病気はツライ、でももっとツライのは周りの人に理解されないことです」という言葉を聞いたとき、この病気で苦しむ人のためにもっと力になろうと決心。新品家電品のプラスチック臭のせいで、買うことも使うこともできない人がたくさんいるという現状を知り「プラスチック臭除去」という新たな課題に取り組むことにしました。試行錯誤を繰り返しながら徐々にその効果が出てきました。その業務が「家電品ベイクアウト」です。今では当社の主力業務になっています。



代表：房本 寛（家電ベイクアウトルームにて）

知らなかった!! 柔軟剤による「香害」の意味



マイクロカプセルの大きさは？



家電ベイクアウトをしているうちに、化学物質過敏症の患者さんは、衣類に付着している柔軟剤の臭いでも症状を引き起こすことが分かりました。

フレグランス系の柔軟剤に使用されるマイクロカプセルは、花粉より小さいサイズのプラスチックに香りを閉じ込めたもので、海洋や大気汚染の原因となることから、EUでは使用を制限しています。**このマイクロカプセルが肺の奥まで入り込み、新たな障害を引き起こす可能性があります。**

既成服にも臭いはついていることから、当然、好きな服は着れず、外にも出られず、人にも会えず、化学物質過敏症の患者さんは、本当に苦しい思いと孤独を抱えていると知りました。

柔軟剤臭の除去も、多くの人に喜ばれます!

ほぼニオイを感じません。
頭が回ること(目眩)也没有せん。
ありがとうございます!

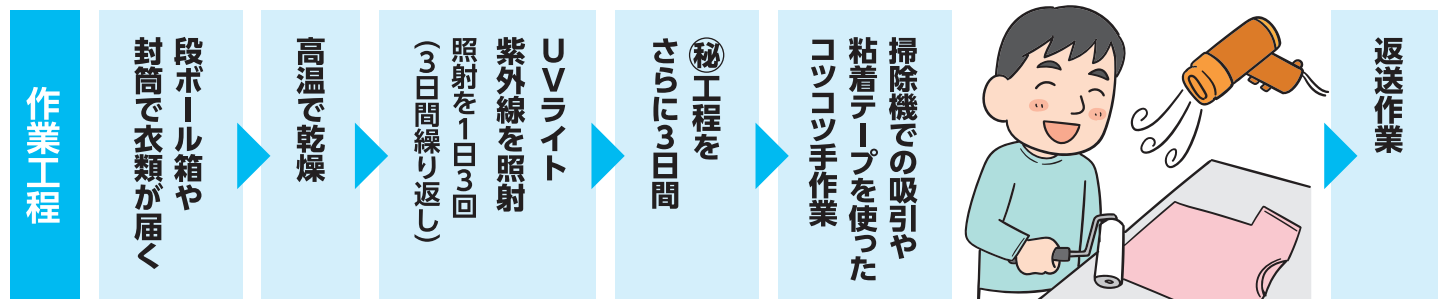
ニオイを嗅ぐことさえできなかった娘が
これは嗅げると言っています。

*柔軟剤臭に苦しみ、学校に行けないお子さんもいます

私たちは、家電ベイクアウトの経験を活かし、衣類の柔軟剤臭を80~90%除去することに成功。2025年10月より、宅配にて衣類を受け付け、臭いを除去したのち、送り返していますが、**本当に喜んでいただけていると実感**しております。



この感動を障がいのある子たちに承継したい(本題)



前置きがながくなりましたが、ここからが皆さまへのお願いです。
上記の作業工程を見ていただくとお分かりのように、この業務は

- 特別な技術を必要とせず
- 付加価値が高く
- 喜びのお声を直接いただける業務です。

現在も、一部の業務を障がいを持つ方に受け持ってもらっていますが、**もっと多くの障がい者さんに、この業務を受け持ってもらい、たくさんの喜びを味わいながら、この業務を引き継いでいって欲しいのです。**そのためには、**多くの化学物質過敏症患者さん**にこの事業を知っていただく必要があります。

まだ知名度の低いこの事業を、もっと多くの人に知っていただくためには、マスコミの皆さまの手助けが不可欠だと考え、このような資料を送らせていただきました。
ぜひ、**多くの化学物質過敏症の患者さんと、障がい者の方**を“つなぐ橋”をかけて頂けませんでしょうか。
それが、68歳を迎えるまちの電気屋の心からの願いです。



連絡先 有限会社 フサモト 代表取締役 房本 寛 **TEL. 06-6621-2662**

大阪市阿倍野区阪南町1-5-5 1階 E-mail. info@fusamoto.com <https://www.fusamoto.com>
公的認証取得: 平成22年8月 経営革新計画(大阪府) / 平成23年9月 販路開拓コーディネイト事業(中小企業基盤整備機構)

